

- この夏、日本の平均気温は平年と比較して1.76度高く、昨年と並んで最も高くなった !
- 「温室効果ガス」その排出の原因は ! 身近に忍び寄る「暑さ」に、隠れたリスクとは ! 私たちにできること… 化石燃料の消費を一人ひとり削減する取り組み=生活の見直しを !

近畿「猛暑日(35度以上)」 & 「熱帯夜(25度以上)」の日数 !

気象庁
資料より

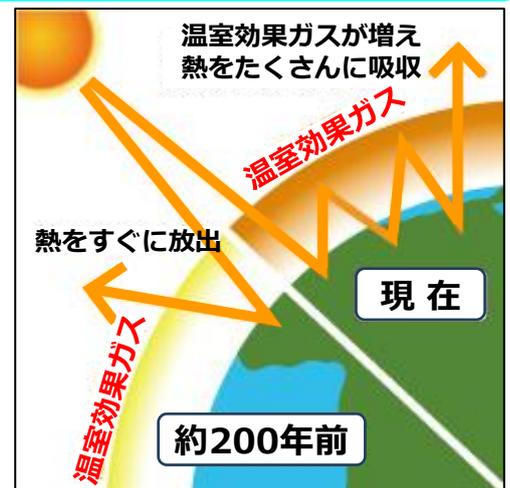
表内の数字 : 日数	6月		7月		8月		9月19日現在		6~9月	
	猛暑日	熱帯夜	猛暑日	熱帯夜	猛暑日	熱帯夜	猛暑日	熱帯夜	猛暑日	熱帯夜
枚方市	1	0	15	21	22	25	12	11	50	57
大阪市	0	0	13	24	22	29	6	17	41	70
京都市	0	0	19	20	21	28	13	12	53	60
神戸市	0	0	4	24	14	30	1	19	19	73

- ▶ 枚方市 : 統計を取り始めた1977年以降、猛暑日50日・熱帯夜57日は過去最多に !
- ▶ この夏の日本の平均気温は平年と比較1.76度高く、去年と並んで最も高くなった !

「温室効果ガス」その排出の原因は !

NHK報道資料より

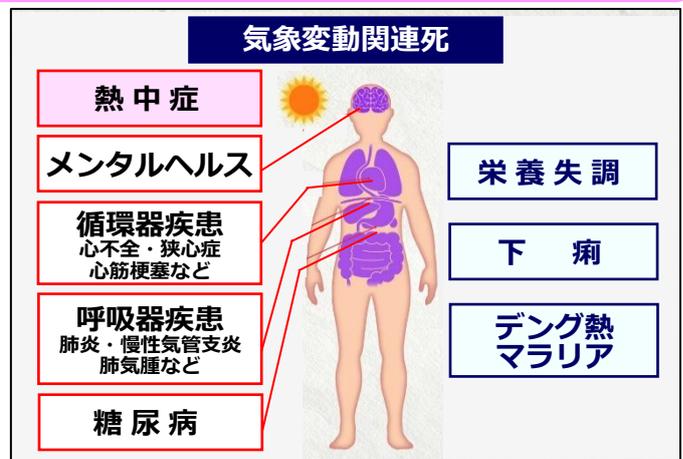
- ▶ 石炭・石油・ガスなどの化石燃料の消費は、気候変動の最大の原因。世界の温室効果ガス排出量の75%超、二酸化炭素排出量の約90%を占める。
- ▶ 温室効果ガス排出の原因は電気と熱の生成です。化石燃料を燃やすことで、二酸化炭素と亜酸化窒素が発生。地球を覆って太陽の熱を閉じ込める強力な温室効果ガスです(衣食住で発生!)。
- ▶ 太陽光で温められた空気は、赤外線として地表から放出されています。温室効果ガスはこの赤外線を蓄積する性質を持っており、放出される熱を大気に留めて、温度を上昇させる働きがあります。



身近に忍び寄る「暑さ」隠れたリスクとは !

NHK報道資料より

- ▶ 熱中症による死だけではなく、メンタルヘルス・循環器/呼吸器疾患・糖尿病・栄養失調・下痢・デング熱/マラリアなど、多岐に渡る影響が指摘される。
- ▶ 熱中症による死者は増加傾向、実は暑さが影響したのはごく一部。暑さの影響による死が熱中症死亡者数の約7倍に !
- ▶ 今年の夏 平均気温1.76度高く、過去最高に !。2度上昇した場合猛暑日は1.8倍。気象変動関連死は急拡大に !。



— 会員の皆さまへ お願い !! ストップ : 温暖化 !! 私たちにできること —

- ❖ 身近に忍び寄る「暑さ」隠れたリスクは、熱中症での死者数のおよそ7倍に達している !!
- ❖ 現状のペースで気候変動対策を行った場合 ▶ 21世紀末に気温2.74度上昇、死者数4倍 !!